

血液系

オーガナイザー

血液内科 園木 孝志

M-03-17-L

I 授業の目的

血液の構成とそれらの発生・分化ならびに主要機能を理解し、その異常により生じる疾患に対して診断し、治療方針をたてる能力を身につける。また、現在の世界における医学共通言語は英語であり、基本的な医学英語を身につける。

II 到達目標

(1) 血液学総論

1. 血液疾患の臨床症状および検査所見について説明できる。
2. 末梢血および骨髄の塗抹標本から血液細胞の種類について説明できる。
3. 血液疾患の種類について説明できる。
4. 輸血学の法的側面および血液型の種類について説明できる。

(2) 血液学各論

1. 赤血球系
貧血、赤血球増多の原因について説明できる。
赤血球系疾患を診断し、その治療法について説明できる。
2. 白血球系
白血球の分化について理解し、図示できる。
白血病および骨髄異形成症候群についての検査、診断を行い、その治療法について説明できる。
ATL、悪性リンパ腫の分類、MDS、MPD およびそのための検査、診断、治療法について説明できる。
3. 出血凝固異常、血小板系疾患
出血および凝固機序について病態、検査、診断、治療法について説明できる。
血小板系疾患（ITP、TTP、ET）の病態、病型およびその治療法について説明できる。
4. 輸血学
血液型を説明できる。
輸血による副作用予防および輸血療法ができる。
5. 造血幹細胞移植
同種幹細胞移植の原理、適応、合併症、成績などについて説明できる。

III 講義項目と担当者

- | | | |
|-----------------------------------|------|----|
| (1) 血液学総論 | 血液内科 | 園木 |
| (2) 赤血球系疾患 | | |
| 1. 鉄代謝、鉄欠乏性貧血、巨赤芽球性貧血 | 血液内科 | 花岡 |
| 2. 再生不良性貧血・造血不全症候群 | 血液内科 | 村田 |
| 3. 溶血性疾患（総論） | 血液内科 | 花岡 |
| 4. 先天性溶血性疾患（各論） | 血液内科 | 花岡 |
| 5. 後天性溶血性疾患（各論） | 血液内科 | 花岡 |
| (3) 白血球系疾患 | | |
| 1. リンパ球増殖性疾患（慢性リンパ性白血病、伝染性単核球症など） | 血液内科 | 堀 |
| 2. 悪性リンパ腫 | 血液内科 | 田中 |
| 3. 多発性骨髄腫（Mタンパク血症、MGUSなど） | 血液内科 | 小浴 |
| 4. レトロウイルス感染症（成人T細胞性白血病、後天性免疫不全症） | 血液内科 | 園木 |
| 5. 慢性骨髄増殖性疾患（慢性骨髄性）白血病、多血症など） | 血液内科 | 村田 |
| 6. 急性白血病 | 血液内科 | 細井 |
| 7. 骨髄異形成症候群（MDS） | 血液内科 | 細井 |

(4) 出血凝固異常、血小板系疾患

- 1. 血小板系疾患 (ITP、TTP、ET)・出血凝固異常(1) 血液内科 蒸野
- 2. 出血凝固異常(2) 血液内科 蒸野

(5) 輸血学

- 1. 総論 血液内科 村田
- 2. 各論 血液内科 村田

(6) 造血幹細胞移植

- 1. 造血幹細胞移植、再生医療 医療情報部 西川

IV 推薦テキスト及び参考書

- 1. 内科学 朝倉書店 本体 27,000 円
- 2. 血液病学 文光堂 本体 38,000 円
- 3. 血液細胞アトラス 文光堂 本体 9,000 円

V 評価

授業後に簡単な到達テストを課題として出題する。到達テストの点数が 2/3 に満たない場合は、定期試験点数から 10 点減点する。定期試験点数の 60 点を合格とする。

VI オフィスアワー

血液内科 月曜日 8:30~9:00 水曜日 16:00~17:00

【連絡方法】 事前連絡不要

【実施場所】 研究棟 10 階 血液内科医局

卒業時 コンピテンス	1 基盤的 資質				2 医師 としての 基本的 資質				3 コミ ュニケ ーション 能力				4 医学的知識								5 医学の実践										6 医学的(科 学的) 探究				7 社会 貢献									
	問題解決型能力	情報技術	語学能力	社会人としての一般教養	倫理観	チーム医療	自己啓発	人間関係の構築	他者の思いやり	情報交換	細胞の構造と機能	人体の構造と機能	人体の発達・成長・加齢・死	疾病の機序と病態	検査・画像診断技術	基本的診察知識	疾病の診断 治療方法	ロスの利用	生物統計・疫学	行動科学 医療経済	法令、研究倫理	患者尊厳	基本的臨床技能	臨床推論 検査所見 画像診断	診療録作成	治療選択	救急医療	緩和・終末期 看取りの医療	介護と在宅医療	患者説明	医療安全 感染予防	予防医学	副作用 薬害	プレセンテーション技能	和歌山県医療	保健制度	基礎医学研究	臨床医学研究	社会医学研究	研究成果の公表	研究倫理の実践	地域貢献	福祉活動	ボランティア活動
	B	B	C	B	B	B	B	B	A	B	B	B	B	A	B	B	B	D	C	D	C	B	B	B	C	C	F	D	D	D	D	F	D	B	B	D	D	D	D	D	C	D	D	D

講義日程表

No.	月日	曜日	時限	項目	担当教室	担当
1	R7.12.10	(水)	4	血液内科総論	血液内科	園木
2	R7.12.10	(水)	5	造血器腫瘍学	血液内科	園木
4	R7.12.11	(木)	1	血球形態学	血液内科	堀
5	R7.12.11	(木)	2	悪性リンパ腫(1)	血液内科	田中

3	R7.12.11	(木)	3	レトロウイルス感染症(HIV, HTLV-1)	血液内科	園木
6	R7.12.17	(水)	4	白血病	血液内科	細井
7	R7.12.17	(水)	5	血小板・凝固異常(1)	血液内科	蒸野
8	R7.12.18	(木)	3	悪性リンパ腫(2)	血液内科	田中
9	R7.12.18	(木)	4	骨髄異形成症候群	血液内科	細井
10	R7.12.18	(木)	5	赤血球疾患(1)	血液内科	花岡
11	R7.12.24	(水)	4	赤血球疾患(2)	血液内科	花岡
12	R7.12.24	(水)	5	造血幹細胞移植	血液内科 (医療情報部)	西川
13	R8.1.8	(木)	4	リンパ系疾患(その他)	血液内科	堀
14	R8.1.8	(木)	5	多発性骨髄腫と類縁疾患	血液内科	小浴
15	R8.1.14	(水)	4	再生不良性貧血	血液内科	村田
16	R8.1.14	(水)	5	血小板・凝固異常(2)	血液内科	蒸野
17	R8.1.15	(木)	4	骨髄増殖性疾患	血液内科	村田
18	R8.1.15	(木)	5	輸血学	血液内科	村田
19	R8.1.16	(金)	4	血液学 TBL(1)	血液内科	園木
20	R8.1.16	(金)	5	血液学 TBL(2)	血液内科	園木
21	R8.1.26	(月)		本試験		